

マイナ受診 9月4.5%

厚労省「5カ月連続で利用率減少」

健康保険証と一体化したマイナンバーカードをめぐり、患者が医療機関や薬局にかかる際のオンライン資格確認の「利用率」が5カ月連続で減少したこと、厚生労働省の調査で分かりました。27日の社会保障審議会の部会で報告されました。

健康保険証と一体化したマイナンバーカードをめぐり、患者が医療機関や薬局にかかる際のオンライン資格確認の「利用率」が5カ月連続で減少したこと、厚生労働省の調査で分かりました。27日の社会保障審議会の部会で報告されました。

マイナカードによる

しかし、医療機関に

かかる5カ月連続で減少し、9月は4・5%にまで落ち込みました。

厚労省は4月の6・3%から5カ月連続で減少し、9月は4・5%にまで落ち込みました。岸田文雄首相は、マイナカードの普及がありままで来年秋の現行保険証の廃止を狙う一方、「国民の不安払拭のため…さうなる期間が必要」と判断された場合

義務化された、オンライン資格確認システムの導入整備の広がりや、「マイナ保険証」のトラブル続きの実態を踏まえ、「マイナ保険証、一度使ってみませんか」キャンペーンをして、「マイナ保険証に貢献だ、現行保険証による保険資格の確認件数も増加。9月は1億5461万件でした。オンライン資格確認の全体に占めるマイナカードでの確認件数の

す。